

平成18年度（2006年度）

財団法人箕面市障害者事業団  
事業計画及び予算書

財団法人 箕面市障害者事業団

平成18年度

財団法人 箕面市障害者事業団 事業計画書

財団法人 箕面市障害者事業団

平成18年度（2006年度）

## 財団法人箕面市障害者事業団事業計画

平成2年度（1990年度）に設立された当事業団は、昨年度15年目を迎えた。

この間、障害者市民の職種開拓・職域拡大、広報・啓発、調査・研究や、相談、助成事業等に取り組むとともに、平成8年度（1996年度）以降は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく障害者雇用支援センター運営事業を実施し、これらの事業を通じて、障害者市民の働く場の創出と、施設・作業所利用の障害者市民の実習受け入れ、さらには、雇用支援センターを通じた民間企業への就職とその後の支援を行うとともに、不特定多数の障害者市民にメリットのある事業を積極的に推進してきたところである。

とくに平成16年度（2004年度）からは、「財団法人箕面市障害者事業団経営改革計画」をふまえ、今後の事業団のあり方について採用検討委員会で審議するとともに、自主事業運営委員会においては収益事業の経営改善について議論し、その検討結果を「障害者事業団今後のあり方検討」報告書（平成18年3月）としてとりまとめたところである。

平成18年度（2006年度）においては、「障害者事業団今後のあり方検討」報告書をふまえ、これまで収益事業として運営してきた「フラワーショップグリーンるうぷ」及び「喫茶るうぷメイプルホール店」を不特定多数の障害者市民が一般就労にチャレンジするためのトレーニングの場に活用し、新たに就労支援事業として事業展開を図ることで、「障害者市民何でも相談事業」「事業団事業での実習」「職場適応援助者支援事業」及び「雇用支援センター運営事業」といった取り組みと併せ、公益法人としてより一層公益性の高い事業を推進していくものとする。

一方、障害者の働く場における取り組みにあっては、職員による身辺介助を受けながら勤務している総務課企画係の障害者職員の職場を、本部事務所からライフプラザ内の「フラワーショップグリーンるうぷ」に変更することで市民とふれあう機会を増やし、啓発につなげるとともに、「喫茶るうぷメイプルホール店」に電子掲示板を、その他の店舗内に活動紹介パネル等を設置するなど、事業団活動のあらゆる場面において障害者市民が「働く」ことについて市民の意識と関心を深められるよう努めるものとする。

また、事業団が、これまで進めてきた社会的雇用に今一度振り返り、障害者事業所の実態も併せ今後の「箕面市における社会的雇用」について調査研究を行うことを目的として、箕面市関係部局・市内障害者事業所・関係市民団体・学識経験者等からなる「箕面市障害者事業団社会的雇用検討委員会」を設置し、障害者の職業的・社会的自立に向けた障害者の雇用のあり方の検討を進める。

併せて、平成17年（2005年）10月から積極的に取り組んでいる情報公開及び個人情報保護の関係についても、より一層の整備を図り、公益法人として信頼を得るとともに、障害者問題並びに人権に対する市民への啓発と理解を深めていくものである。

## I 基本計画

1. 障害者市民の雇用促進を図るため、相談支援及び調査研究を行う。
2. 障害者市民の職域拡大を図るため、職種開拓（パイロット）事業及び育成事業を行う。
3. 障害者市民の職域拡大を図るため、必要な助成を行う。
4. 障害者市民の就労の場の確保及び実習を通じた職域拡大を図るため、受託事業を行う。
5. 障害者問題及び基本的人権に対する市民意識の高揚を図るため、啓発事業を行う。
6. 障害者市民の雇用促進を図るため、一般就労へ向けたトレーニングの場を設け就労支援を実施するとともに、大阪障害者職業センターの協力機関型ジョブコーチ支援事業を行う。
7. 障害者市民の就労の場の確保と目的達成に必要な財源を確保するため、収益事業を行う。
8. 障害者雇用支援センター運営事業を行う。

## II 実施計画

1. 障害者市民の雇用促進を図るため、次の事業を行う。

### (1) 相談支援

「ふれあい就労支援センター（ジョブアシストみのお）」2階の「労働相談コーナー」で月2回、第2、4金曜日午後、「障害者市民何でも相談事業」を実施する。就労問題に限らず、幅広く相談を実施し、情報提供等を行う。就労支援事業の会員としての利用申込、雇用支援センターの利用申込、事業団事業での「働く体験の場」としての職場実習事業の利用申込といった、事業団が広く障害者市民に対して提供している事業のインターク（受理）の面談としても位置づけるものとする。

また、予定されている相談日での来談が困難な障害者市民に対しても、相談時間を柔軟に設定する。市内福祉施設在籍者の相談については、施設担当者と事前に調整をした上で当事業団職員が施設に出向いて相談を受け付ける等、利用者本位の視点での柔軟な対応を図るものとする。

事業団事業の活用だけでなく、企業就職をめざした模擬面接や履歴書の書き方のアドバイス等を希望する場合は、その内容を実施する。また、同相談事業は、障害者市民や家族に限らず、事業主や一般市民の方等も広く対象とするものである。

さらに、障害者雇用相談事業の豊能町からの委託に基づき、年間10回、職員が相談員として豊能町内に出向き、当該庁内の障害者町民ならびにその家族等に対して、事業団活動での実践を基づいた相談支援を行うものとする。

## (2) 調査研究

主に障害者市民の就労の場となっている受託事業現場を活用し、施設・作業所利用の障害者市民、養護学校在籍者や離職後在宅の障害者市民等が利用する職場実習事業を通じた作業援助等の実践をベースにした調査研究を引き続き進めるとともに、事業団の内部組織で市内障害者団体関係者等から選出された委員で構成される自主事業運営委員会（隔月開催）での第三者評価も含め、議論する。その際、WHO（世界保健機構）が平成13年度（2001年）に採択したICF（国際生活機能分類）の考え方も踏まえつつ、障害者市民が実習での作業を遂行するためにどのような環境因子（物理的、人的等）が有効であるのかを検証し、明らかにしていく。これまで3年間に亘り調査研究活動をしてきた集大成として、年度末には、市民への啓発だけでなく、一般企業での重度障害者の雇用促進に直接役立つものとなることを目的とした、調査研究の報告書を発刊すべく、執筆をすすめていくものとする。

## 2. 障害者市民の職種開拓及び職域拡大を図るため、次の事業を行う。

### (1) 職種開拓・職域拡大のためのパイロット事業

#### ア. 知的障害のある人の事務作業

総務課庶務係でのデータ入力業務等の庶務作業を知的障害のある職員の新たな職域とし、障害者市民が「働く」ことの可能性を探るとともに、事務所を訪問する市民等に対して啓発を行う。

#### イ. ビルメンテナンス事業

公共施設等で内部の清掃業務を行い、障害者市民の実習の場とするとともに、施設利用者に対して障害者市民の就労についての啓発を行う。

#### ウ. 緑のリサイクル事業

緑化事業との連携により、公園、街路樹柵等の剪定枝のリサイクルからできる堆肥を利用した花苗の育成を市アドプト活動登録団体（市民ボランティア）の協力を得ながら試行的に実施し、今後パイロット事業として取り組みが可能か検証する。

#### エ. その他の事業

パイロット事業は、本来、事業団の理念そのものといえる事業であるが、金利収入の激減や専任スタッフの不在等の理由から積極的な実施には至っていない。しかし、前述の「障害者市民何でも相談事業」によって実習を希望した場合でも、既存の事業団事業では困難な場合もあり得、そうした場合には単発的であれ、新たなパイロット事業を起こすことも想定される。特に、総務課等事務部門での実習については、パイロット事業として位置づけ、取り組むものとする。

(2) 職種開拓・職域拡大のための育成事業

本事業は、事業団だけでは重度障害者市民の職種開拓・職域拡大が困難なことから、市内民間障害者市民団体と連携して行うものであり、引き続き実施していく。具体的には要綱に基づき、助成金の支給等を行うものである。

3. 障害者市民の職域拡大を図るため、次の助成事業を行う。

(1) 障害者雇用助成事業

障害者市民の職域拡大を図るため、職業的重度の障害者市民を雇用することを目的として設立された障害者事業所に対する助成事業を行う。

4. 障害者市民の就労の場の確保並びに職域拡大を図るため、次の受託事業を行う。

(1) 緑化推進事業

ア. 箕面市都市公園花壇管理事業

箕面市内約60箇所の公園花壇、街路樹柵や設置プランターの植え替え、除草及び灌水を実施するとともに、市アドプト団体約100団体に対し、花苗の配布を行う。併せて障害者市民の実習の場とする。

イ. 公共施設内緑化推進事業

公共施設敷地内の屋外清掃、樹木管理、花壇管理、観葉植物設置業務などの植栽緑化管理業務を行う。併せて障害者市民の実習の場とする。

ウ. その他の緑化推進事業

市内の民間企業や市民から委託を受け、観葉植物の設置（リース等）を行う。併せて障害者市民の実習の場とする。

(2) リサイクル事業

箕面市立リサイクルセンターにおける、カン・ビンの選別作業を受託し、併せて障害者市民の実習の場とする。

5. 障害者問題並びに基本的人権に対する市民意識の高揚を図るため、次の事業を行う。

(1) 障害者問題啓発事業

広く市民を対象にした障害者問題啓発事業を箕面市から受託し、障害者問題の啓発を行う。

年間を通して連続講座を企画し、市民及び関係団体の参加を呼びかけ、各々の立場からの意見を反映させることにより、

箕面市の障害者市民施策について考えることとする。

(2) ホームページによる情報発信

事業団活動を広く紹介し、障害者問題について啓発する媒体として、昨年度に開設したホームページを適宜内容の更新を行い、広く重度障害者市民の就労の可能性について啓発するとともに、公益法人として求められる情報公開を行う媒体としても積極的に活用できるよう運用を図る。

(3) 機関誌「障害者事業団だより」の発行

ホームページと併せ、機関誌による事業団活動の紹介を通して、地域市民への障害者問題の啓発および賛助の輪を広げるため、わかりやすく親しみやすい誌面づくりを目指した機関誌を、年4回発行する。

(4) ビデオを活用した啓発

事業団が製作した障害者問題啓発ビデオ「みのおの街、車イス大冒険」「みのおの街、こころの旅人たち」を活用した啓発活動を行う。

6. 障害者市民の就労支援を図るため、事業団独自の就労支援事業を立ち上げるとともに大阪障害者職業センターとの連携を図りながら次の事業を行う。

(1) 就労支援事業

事業団独自事業として、一般就労を希望する職業的重度障害者市民を対象に、支援計画に基づき、「フラワーショップグリーンるうぷ」及び「喫茶るうぷメイプルホール店」の2店舗での業務を通じた職業準備トレーニングを実施しつつ、職場実習及び就労受け入れ先確保のための職場開拓を行う。職場実習及び就職後のフォローアップの実施にあたっては、公的制度を適切に活用するとともに、関係機関との連携を十分に図り、障害者雇用支援センターを含め事業団総体として就労を促進できるよう努めるものとする。

(2) 職場適応援助者による支援事業

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構主催の研修を受講したジョブコーチを、障害者雇用納付金関係助成金支給要領に基づき企業現場等へ出向き、障害当事者のみならず、事業主や同僚、家族への支援を行うものである。

なお、ジョブコーチの理念や援助技法については、大阪障害者職業センターからの指示を受け習得するとともに、同じく障害者市民の企業での就労支援を展開する雇用支援センター、就労支援事業担当職員とも、相互に連携を図るものとする。

7. 障害者市民の就労の場の確保と、事業団の目的を達成するために必要な財源を確保するため、次の収益事業を行う。

(1) 喫茶店運営事業

箕面市立総合保健福祉センター（ライフプラザ）内で喫茶するうぷを通年運営を行い、障害者市民の就労の場とするとともに、併せて実習の場とする。

喫茶関連の商品であるコーヒー豆等の販売及び、それに付随するコーヒーマシンのレンタルについては「その他の物品販売」から喫茶店運営事業での取り扱いとする。

(2) 物品販売事業

ア. 自動販売機設置管理事業

箕面市の公共施設等における自動販売機の設置及び管理を行う。

イ. その他の物品販売事業

物品販売が主体となる企画運営については収益事業として行い、障害者問題の啓発事業としての企画運営とは区別する。

8. 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく障害者雇用支援センターの運営を行い、次の業務を行う。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、箕面市・池田市・豊能町の障害者市町民の職業の安定へ向け、職業生活における自立に必要な支援を行うため、下記の業務を実施する。

運営にあたっては、職業リハビリテーションに関するより一層高度な支援技術を体得するため、公共職業安定所、障害者職業センター等の関係諸機関との協力をさらに深めていくとともに、昨今の障害者福祉施策の変革など社会情勢を充分考慮し、その変革の趣旨を踏まえ、支援対象障害者の就労のみならず生活面における支援についても関係自治体の福祉部局をはじめとする福祉関係機関との積極的な連携を図る。また、本年度から法人が独自でスタートさせる就労支援事業における取り組みとも密に協力体制をとりながら、事業団総体として就労を促進できるよう努めるものとする。



- (1) 職業生活における自立を図るために継続的な支援を必要とする障害者市町民を対象とする職業準備訓練(定員15名)  
(企業への職場見学・職場実習を含む)
- (2) 就職後に必要な助言その他支援
- (3) 職業準備訓練を受けた支援対象障害者を雇用し、もしくは雇用しようとする事業主に対する助言その他支援
- (4) 通勤への同行等を支援する者(障害者雇用支援者)に関する情報の収集と整理
- (5) 事業主や支援対象の障害者市町民その他関係者に対する障害者雇用支援者に関する情報の提供
- (6) 障害者雇用支援者に対して、支援を適切に行うために必要な知識及び技能を習得させるための研修
- (7) その他、支援対象障害者が職業生活における自立を図るために必要な業務

平成18年3月17日提出

財団法人箕面市障害者事業団  
理事長 尾池良行

同日原案可決

財団法人箕面市障害者事業団  
理事長 尾池良行

平成18年度

財団法人 箕面市障害者事業団 収支予算書

財団法人 箕面市障害者事業団

平成18年度 財団法人 箕面市障害者事業団 会計予算

(総則)

第1条 平成18年度財団法人箕面市障害者事業団会計の予算は、次に定めるところによる。

(収入支出の予算額)

第2条 収入支出の予算の総額は、収入の部、支出の部それぞれ504,949千円と定める。

2 収入支出の予算科目の区分及び当該区分毎の金額は、別表の予算総括表による。

(借入金)

第3条 借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(債務負担行為)

第4条 債務負担行為の限度額は、1,087千円と定める。

平成18年3月17日提出

財団法人箕面市障害者事業団  
理事長 尾池良行

同日原案可決

財団法人箕面市障害者事業団  
理事長 尾池良行

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 会計予算書総括表

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

収入の部

(単位:千円)

科 目	合 計	一 般 会 計	喫茶事業特別会計	物品販売事業 特別会計	障害者雇用支援センター 設置事業特別会計	障害者雇用支援センター 運営事業特別会計
基本財産運用収入	5,951	5,951				
賛助会員会費収入	610	610				
運用財産運用収入	60	60				
雇用促進事業収入	18,383	18,383				
受託事業収入	111,538	111,538				
職場適応援助者 支援事業収入	3,152	3,152				
補助金収入	149,738	149,738				
事業収入金	27,486		18,036	9,450		
寄附金収入	1	1				
雑収入	9,868	9,868				
助成金収入	24,900					24,900
繰入金収入	24,759	8,501	1			16,257
事業外収入	2		1	1		
特定預金取崩収入	108,501	108,501				
当期収入合計	484,949	416,303	18,038	9,451	0	41,157
前期繰越収支差額	20,000	20,000	0	0	0	0
収入合計	504,949	436,303	18,038	9,451	0	41,157

支出の部

(単位:千円)

科 目	合 計	一 般 会 計	喫茶事業特別会計	物品販売事業 特別会計	障害者雇用支援センター 設置事業特別会計	障害者雇用支援センター 運営事業特別会計
雇 用 促 進 費	149,925	149,925				
受 託 事 業 費	114,380	114,380				
職 場 適 応 援 助 者 支 援 事 業 費	2,870	2,870				
管 理 費	49,055	49,055				
営 業 費	17,820		17,420	400		
営 業 外 費	964		532	432		
職 員 給 与	35,847					35,847
一 般 管 理 費	4,502					4,502
固 定 資 産 取 得 支 出	100,210	100,210				
特 定 預 金 支 出	4,032	3,282		1		749
繰 入 金 支 出	24,759	16,257	1	8,501		
予 備 費	585	324	85	117		59
当 期 支 出 合 計	504,949	436,303	18,038	9,451	0	41,157
当 期 収 支 差 額	△ 20,000	△ 20,000	0	0	0	0
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	0	0	0	0	0

## 平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 一般会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

### 収入の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
基本財産運用収入			5,951	3,743	2,208	
	基本財産	利息収入	5,951	3,743	2,208	
会費収入			0	750	△ 750	
	一般	会員会費収入	0	300	△ 300	
	賛助	会員会費収入	0	450	△ 450	
賛助会員会費収入			610	0	610	
	個人	会員会費収入	250	0	250	
	団体	会員会費収入	360	0	360	
運用財産運用収入			60	32	28	
	運用	財産利息収入	60	32	28	
雇用促進事業収入			18,383	9,945	8,438	
	職種	開拓事業収入	7,445	7,717	△ 272	
	その他	事業収入	540	540	0	
	啓発	事業収入	1,688	1,688	0	
		啓発事業収入	5	5	0	
		障害者問題啓発 事業受託収入	1,683	1,683	0	
	就労	支援事業収入	8,710	0	8,710	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
受託事業収入			111,538	115,796	△ 4,258	
	緑化推進事業受託事業収入		64,318	66,984	△ 2,666	
	リサイクルセンター運営受託事業収入		47,220	48,812	△ 1,592	
就労支援事業収入			0	3,237	△ 3,237	
	ジョブコーチ支援事業収入		0	3,237	△ 3,237	
職場適応援助者支援事業収入			3,152	0	3,152	
	職場適応援助者支援事業収入		3,152	0	3,152	
		職場適応援助事業助成金収入	3,067	0	3,067	
		職場適応援助事業謝金収入	85	0	85	
補助金収入			149,738	161,926	△ 12,188	
	市補助金収入		147,572	159,352	△ 11,780	
		運営費市補助金収入	25,091	33,135	△ 8,044	
		雇用助成事業費市補助金収入	108,392	109,484	△ 1,092	
		障害者雇用支援センター運営費市補助金収入	14,089	16,733	△ 2,644	
	他自治体補助金収入		2,166	2,574	△ 408	
		障害者雇用支援センター運営費池田市補助金収入	1,083	1,287	△ 204	
		障害者雇用支援センター運営費豊能町補助金収入	1,083	1,287	△ 204	
寄附金収入			1	1	0	
	寄附金収入		1	1	0	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
雑収入			9,868	17,305	△ 7,437	
	受取利息		45	29	16	
	特定求職者雇用開発国庫助成金収入		1	1	0	
		特定就職困難者雇用開発助成金収入	1	1	0	
	重度障害者特別雇用管理助成金収入		0	8,992	△ 8,992	
	重度障害者介助等助成金収入		1,810	120	1,690	
	障害者雇用納付金制度報奨金		7,812	7,812	0	
	第一種作業施設設置等助成金収入		0	350	△ 350	
	雑収入		200	1	199	
繰入金収入			8,501	0	8,501	
	繰入金収入		8,501	0	8,501	
		物品販売事業特別会計繰入金収入	8,500	0	8,500	
		喫茶事業特別会計繰入金収入	1	0	1	
特定預金取崩収入			108,501	543,146	△ 434,645	
	基本財産繰入金預金取崩収入		100,000	540,000	△ 440,000	
	退職給与引当預金取崩収入		1	1	0	
	事業運営積立預金取崩収入		8,500	3,145	5,355	
当期収入合計			416,303	855,881	△ 439,578	
前期繰越収支差額			20,000	20,000	0	
収入合計			436,303	875,881	△ 439,578	



平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 一般会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

支出の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
雇 用 促 進 費			149,925	135,868	14,057	
	職 種 開 拓 費		10,974	11,411	△ 437	
		給 料 手 当	1,759	1,748	11	
		福 利 厚 生 費	307	555	△ 248	
		臨 時 雇 賃 金	1,462	1,590	△ 128	
		旅 費	4	4	0	
		消 耗 什 器 備 品 費	53	53	0	
		消 耗 品 費	172	172	0	
		研 修 費	0	16	△ 16	
		被 服 費	24	45	△ 21	
		印 刷 製 本 費	4	4	0	
		保 險 料	16	22	△ 6	
		賃 借 料	235	235	0	
		修 繕 費	30	30	0	
		使 用 料	12	12	0	
		助 成 金 支 出	5,000	5,000	0	
		委 託 料	1,856	1,885	△ 29	
		租 税 公 課	10	10	0	
		雑 費	30	30	0	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	啓 発 費		14,091	14,973	△ 882	
		報 償 費	255	273	△ 18	
		給 料 手 当	6,874	6,643	231	
		福 利 厚 生 費	1,320	1,285	35	
		臨 時 雇 賃 金	3,989	3,989	0	
		実 習 手 当	445	626	△ 181	
		旅 費	116	115	1	
		消 耗 品 費	45	67	△ 22	
		研 修 費	40	52	△ 12	
		被 服 費	113	0	113	
		印 刷 製 本 費	337	442	△ 105	
		燃 料 費	139	104	35	
		通 信 運 搬 費	115	86	29	
		保 險 料	127	115	12	
		修 繕 費	84	84	0	
		租 税 公 課	40	40	0	
		委 託 料	32	1,019	△ 987	
		負 担 金 支 出	20	33	△ 13	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	就 労 支 援 事 業 費		16,468	0	16,468	
		福 利 厚 生 費	694	0	694	
		臨 時 雇 賃 金	6,984	0	6,984	
		旅 費	36	0	36	
		獎 励 金	2,328	0	2,328	
		消 耗 什 器 備 品 費	42	0	42	
		消 耗 品 費	174	0	174	
		被 服 費	19	0	19	
		光 熱 水 費	983	0	983	
		材 料 費	4,273	0	4,273	
		医 薬 材 料 費	21	0	21	
		燃 料 費	71	0	71	
		通 信 運 搬 費	108	0	108	
		保 險 料	142	0	142	
		修 繕 費	179	0	179	
		租 税 公 課	11	0	11	
		負 担 金 支 出	370	0	370	
		使 用 料	3	0	3	
		雑 費	30	0	30	
	助 成 費		108,392	109,484	△ 1,092	
		助 成 金 支 出	108,392	109,484	△ 1,092	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
受託事業費			114,380	111,310	3,070	
	緑化推進事業費		66,855	66,668	187	
		給料手当	31,175	29,100	2,075	
		福利厚生費	5,962	5,880	82	
		臨時雇賃金	12,742	14,144	△ 1,402	
		旅費	15	15	0	
		消耗什器備品費	279	229	50	
		消耗品費	286	420	△ 134	
		被服費	386	449	△ 63	
		印刷製本費	94	96	△ 2	
		光熱水費	186	202	△ 16	
		燃料費	811	594	217	
		材料費	11,216	11,063	153	
		医薬材料費	30	30	0	
		通信運搬費	337	240	97	
		保険料	566	571	△ 5	
		修繕費	600	667	△ 67	
		租税公課	223	333	△ 110	
		使用料	15	15	0	
		委託料	1,902	2,590	△ 688	
		雑費	30	30	0	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	リサイクルセンター 運営事業費		47,525	44,642	2,883	
		給料手当	26,600	23,787	2,813	
		福利厚生費	5,418	4,933	485	
		臨時雇賃金	13,145	13,525	△ 380	
		旅費	10	10	0	
		消耗什器備品費	53	53	0	
		消耗品費	683	683	0	
		研修費	37	37	0	
		被服費	378	337	41	
		印刷製本費	18	22	△ 4	
		燃料費	297	255	42	
		食糧費	6	6	0	
		医薬材料費	11	16	△ 5	
		通信運搬費	126	132	△ 6	
		保険料	366	392	△ 26	
		修繕費	227	317	△ 90	
		租税公課	140	127	13	
		雑費	10	10	0	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
就 労 支 援 事 業 費	ジョブコーチ支援事業費		0	3,102	△ 3,102	
		福 利 厚 生 費	0	339	△ 339	
		臨 時 雇 賃 金	0	2,315	△ 2,315	
		旅 費	0	274	△ 274	
		消 耗 品 費	0	18	△ 18	
		研 修 費	0	8	△ 8	
		被 服 費	0	35	△ 35	
		燃 料 費	0	16	△ 16	
		通 信 運 搬 費	0	73	△ 73	
		保 険 料	0	21	△ 21	
		修 繕 費	0	3	△ 3	
職 場 適 応 援 助 者 支 援 事 業 費	職場適応援助者支援事業費		2,870	0	2,870	
		福 利 厚 生 費	249	0	249	
		臨 時 雇 賃 金	2,240	0	2,240	
		旅 費	274	0	274	
		消 耗 品 費	18	0	18	
		研 修 費	8	0	8	
		通 信 運 搬 費	73	0	73	
		保 険 料	8	0	8	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
管			49,055	58,295	△ 9,240	
理	運		49,055	58,295	△ 9,240	
費	營	報 償 費	3,877	3,477	400	
		給 料 手 当	25,513	32,652	△ 7,139	
		退 職 金	1	1	0	
		福 利 厚 生 費	4,233	6,270	△ 2,037	
		臨 時 雇 賃 金	2,640	2,801	△ 161	
		旅 費	60	60	0	
		交 際 費	65	65	0	
		消 耗 什 器 備 品 費	142	177	△ 35	
		消 耗 品 費	427	340	87	
		研 修 費	60	40	20	
		被 服 費	217	179	38	
		印 刷 製 本 費	302	231	71	
		光 熱 水 費	523	523	0	
		燃 料 費	102	80	22	
		食 糧 費	20	13	7	
		医 薬 材 料 費	11	11	0	
		通 信 運 搬 費	528	600	△ 72	
		賃 借 料	1,087	1,087	0	
		保 險 料	224	185	39	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
		修繕費	525	389	136	
		租税公課	80	41	39	
		消費税	5,200	5,480	△ 280	
		手数料	43	71	△ 28	
		使用料	24	24	0	
		委託料	2,752	3,096	△ 344	
		負担金支出	397	400	△ 3	
		支払利息	1	1	0	
		雑費	1	1	0	
固定資産取得支出			100,210	543,881	△ 443,671	
	車両運搬具購入支出		0	3,146	△ 3,146	
		車両運搬具購入支出	0	3,146	△ 3,146	
	什器備品購入支出		210	735	△ 525	
		什器備品購入支出	210	735	△ 525	
	投資有価証券購入支出		100,000	540,000	△ 440,000	
		投資有価証券購入支出	100,000	540,000	△ 440,000	
特定預金支出			3,282	3,807	△ 525	
	事業運営積立預金支出		1	1	0	
		事業運営積立預金支出	1	1	0	



大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	退職給与引当預金支出		3,281	3,806	△ 525	
		退職給与引当預金支出	3,281	3,806	△ 525	
繰入金支出			16,257	19,308	△ 3,051	
	繰入金支出		16,257	19,308	△ 3,051	
		障害者雇用支援センター運営 事業特別会計繰入金支出	16,257	19,308	△ 3,051	
予備費			324	310	14	
	予備費		324	310	14	
		予備費	324	310	14	
当期支出合計			436,303	875,881	△ 439,578	
当期収支差額			△ 20,000	△ 20,000	0	
次期繰越収支差額			0	0	0	

(注) 1.借入金限度額 10,000,000円

2.債務負担額

事業名	限度額	年割額		備考
		年度	金額	
会計事務処理に伴う 電子計算機借り上げ	1,087千円	18	1,087千円	

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 喫茶事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

収入の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
事業収入金			18,036	30,145	△ 12,109	
	喫茶店運営事業収入		18,036	30,145	△ 12,109	
繰入金収入			1	3,763	△ 3,762	
	繰入金収入		1	3,763	△ 3,762	
		物品販売事業特別会計 繰入金収入	1	3,763	△ 3,762	
事業外収入			1	7	△ 6	
	受取利息		0	2	△ 2	
	雑収入		1	5	△ 4	
当期収入合計			18,038	33,915	△ 15,877	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計			18,038	33,915	△ 15,877	

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 喫茶事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

支出の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
営業費			17,420	32,028	△ 14,608	
	喫茶店運営事業費		17,420	32,028	△ 14,608	
		給料手当	3,815	7,226	△ 3,411	
		福利厚生費	903	1,678	△ 775	
		臨時雇賃金	5,743	11,334	△ 5,591	
		材料費	4,894	8,465	△ 3,571	
		消耗什器備品費	21	42	△ 21	
		消耗品費	120	202	△ 82	
		被服費	10	10	0	
		光熱水費	1,197	1,875	△ 678	
		燃料費	84	64	20	
		医薬材料費	10	2	8	
		通信運搬費	26	166	△ 140	
		保険料	76	163	△ 87	
		修繕料	53	142	△ 89	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
		使 用 料	0	3	△ 3	
		負 担 金 支 出	467	646	△ 179	
		公 課 費	1	10	△ 9	
営 業 外 費			532	847	△ 315	
	営 業 外 費		532	847	△ 315	
		消 費 税	532	847	△ 315	
繰 入 金 支 出			1	0	1	
	繰 入 金 支 出		1	0	1	
		一 般 会 計 繰 入 金 支 出	1	0	1	
固 定 資 産 取 得 支 出			0	840	△ 840	
	什 器 備 品 購 入 支 出		0	840	△ 840	
		什 器 備 品 購 入 支 出	0	840	△ 840	
予 備 費			85	200	△ 115	
	予 備 費		85	200	△ 115	
		予 備 費	85	200	△ 115	
当 期 支 出 合 計			18,038	33,915	△ 15,877	
当 期 収 支 差 額			0	0	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額			0	0	0	

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 物品販売事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

収入の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
事業収入金			9,450	20,284	△ 10,834	
	物品販売事業収入		9,450	20,284	△ 10,834	
事業外収入			1	2	△ 1	
	受取利息		1	1	0	
	雑収入		0	1	△ 1	
当期収入合計			9,451	20,286	△ 10,835	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計			9,451	20,286	△ 10,835	

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 物品販売事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

支出の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
営業費			400	15,873	△ 15,473	
	物品販売事業費		400	15,873	△ 15,473	
		給料手当	0	1,700	△ 1,700	
		福利厚生費	0	559	△ 559	
		臨時雇賃金	0	4,082	△ 4,082	
		材料費	0	7,749	△ 7,749	
		消耗什器備品費	0	53	△ 53	
		消耗品費	16	101	△ 85	
		被服費	0	30	△ 30	
		印刷製本費	2	154	△ 152	
		光熱水費	362	1,044	△ 682	
		燃料費	0	61	△ 61	
		医薬材料費	0	11	△ 11	
		通信運搬費	0	76	△ 76	
		保険料	0	76	△ 76	
		修繕料	0	53	△ 53	
		使用料	0	3	△ 3	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
		負担金支出	0	100	△ 100	
		公 課 費	20	21	△ 1	
営業外費			432	517	△ 85	
	営業外費		432	517	△ 85	
		消 費 税	432	517	△ 85	
特定預金支出			1	0	1	
	収益事業運営 積立預金支出		1	0	1	
		収益事業運営 積立預金支出	1	0	1	
繰入金支出			8,501	3,763	4,738	
	繰入金支出		8,501	3,763	4,738	
		一般会計繰入金支出	8,500	0	8,500	
		喫茶事業特別 会計繰入金支出	1	3,763	△ 3,762	
予備費			117	133	△ 16	
	予備費		117	133	△ 16	
		予 備 費	117	133	△ 16	
当 期 支 出 合 計			9,451	20,286	△ 10,835	
当 期 収 支 差 額			0	0	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額			0	0	0	



平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 障害者雇用支援センター運営事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

収入の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
助成金収入			24,900	23,580	1,320	
	高齢・障害者雇用支援 機構助成金収入		24,900	23,580	1,320	
		障害者雇用支援センター 運営助成金収入	24,900	23,580	1,320	
繰入金収入			16,257	19,308	△ 3,051	
	繰入金収入		16,257	19,308	△ 3,051	
		繰入金収入	16,257	19,308	△ 3,051	
当期収入合計			41,157	42,888	△ 1,731	
前期繰越収支差額			0	0	0	
収入合計			41,157	42,888	△ 1,731	

平成18年度 財団法人箕面市障害者事業団 障害者雇用支援センター運営事業特別会計予算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

支出の部

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
職 員 給 与			35,847	33,847	2,000	
	職 員 基 本 給		21,911	20,126	1,785	
		俸 給	19,355	17,718	1,637	
		扶 養 手 当	1,029	1,041	△ 12	
		調 整 手 当	1,527	1,367	160	
	職 員 諸 手 当		9,509	9,564	△ 55	
		特 別 手 当	6,085	5,175	910	
		そ の 他 の 手 当	3,424	4,389	△ 965	
	負 担 金		4,427	4,157	270	
		社 会 保 険 料	4,011	3,742	269	
		労 働 保 険 料	416	415	1	
一 般 管 理 費			4,502	7,856	△ 3,354	
	謝 金		232	332	△ 100	
		謝 金	232	332	△ 100	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
	旅 費		237	414	△ 177	
		旅 費	237	414	△ 177	
	庁 費		3,905	6,990	△ 3,085	
		教 材 費	30	95	△ 65	
		実 習 経 費	30	189	△ 159	
		厚 生 経 費	129	153	△ 24	
		被 服 費	132	214	△ 82	
		備 品 費	21	21	0	
		消 耗 品 費	217	327	△ 110	
		印 刷 製 本 費	55	500	△ 445	
		通 信 運 搬 費	417	581	△ 164	
		光 熱 水 料	436	1,533	△ 1,097	
		借 料 及 び 損 料	120	120	0	
		会 議 費	6	6	0	
		燃 料 費	246	247	△ 1	
		保 険 料	527	557	△ 30	

大科目	中科目	小科目	当年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
		雑 役 務 費	1,539	2,447	△ 908	
	諸 税		128	120	8	
		諸 税	128	120	8	
特 定 預 金 支 出			749	635	114	
	退職給与引当預金支出		749	635	114	
		退職給与引当預金支出	749	635	114	
予 備 費			59	550	△ 491	
	予 備 費		59	550	△ 491	
		予 備 費	59	550	△ 491	
当 期 支 出 合 計			41,157	42,888	△ 1,731	
当 期 収 支 差 額			0	0	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額			0	0	0	